

福岡市バリアフリー基本計画アクションプラン(案)  
〈平成25～28年度〉

本アクションプランは、「福岡市バリアフリー基本計画」に定めるバリアフリー化推進の方向性や取り組みの方向性に基づき、平成32年までの目標年次に向けて取り組む事業等について、〈前期〉の平成25年度から28年度までに着手・検討する項目を掲げています。記載していない項目においても、バリアフリー化推進に取り組んだ事業は随時追加します。

なお、福岡市バリアフリー推進協議会において、本アクションプラン(工程表)を基に進行管理及び取組内容等の検証等を行い、その結果に基づいて新たな取組みを講じることなどによりスパイラルアップを図っていきます。

また、整備目標や事業スケジュールは、事業の進捗状況、社会環境の変化、財政事情等により、今後、適宜見直していきます。

## I ハード面のバリアフリー化

### 1 旅客施設

#### (1) 鉄道駅

① 段差の解消				
整備内容	1日当たりの平均的な利用者数が3千人以上の鉄道駅において、エレベーター又はスロープの設置等による段差解消に取り組めます。 対象駅数:60			
指 標	段差が解消された駅数	現状値(24nd)	中間目標(28nd)	最終目標(32nd)
		57	60	60
【関係機関】 ○JR九州 ○JR西日本 ○西鉄 ○福岡市営地下鉄				

※参照:別紙「旅客施設のバリアフリー化整備状況」

② 転落防止設備の整備				
整備内容	1日当たりの平均的な利用者数が3千人以上の鉄道駅において、内方線付点状ブロック又はホームドアの設置等によるホームからの転落防止設備の整備に取り組めます。 対象駅数:60			
指 標	転落防止設備の整備が完了した駅数	現状値(24nd)	中間目標(28nd)	最終目標(32nd)
		54	60	60
【関係機関】 ○JR九州 ○JR西日本 ○西鉄 ○福岡市営地下鉄				

※参照:別紙「旅客施設のバリアフリー化整備状況」

③ 視覚障がい者誘導用ブロックの整備				
整備内容	1日当たりの平均的な利用者数が3千人以上の鉄道駅において、公共用通路など駅施設の外部から駅施設内にアプローチし、車両等へスムーズに乗降できるよう、連続性のある視覚障がい者誘導用ブロックの整備に取り組みます。 対象駅数:60			
指 標	視覚障がい者誘導用ブロックの整備が完了した駅数	現状値(24nd)	中間目標(28nd)	最終目標(32nd)
		59	60	60
【関係機関】 ○JR九州 ○JR西日本 ○西鉄 ○福岡市営地下鉄				

※参照:別紙「旅客施設のバリアフリー化整備状況」

④ 障がい者対応型便所の設置				
整備内容	1日当たりの平均的な利用者数が3千人以上の鉄道駅において、便所がある場合には障がい者対応型便所の整備に取り組みます。 対象駅数:60			
指 標	障がい者対応型便所の整備が完了した駅数	現状値(24nd)	中間目標(28nd)	最終目標(32nd)
		58	60	60
【関係機関】 ○JR九州 ○JR西日本 ○西鉄 ○福岡市営地下鉄				

※参照:別紙「旅客施設のバリアフリー化整備状況」

## (2) 福岡市営地下鉄全線

① 情報案内設備の改善				
整備内容	(1)鉄道駅4項目のバリアフリー化(段差解消, 転落防止設備, 誘導用ブロックの整備, 障がい者便所の設置)は整備済みであり, 今後も文字情報や音サイン等の情報案内設備の改善に取り組みます。 対象駅数:35			
実施スケジュール		平成24年度	平成25年度	平成26年度
情報案内設備の改善		改善	→	→
【関係機関】 ○福岡市営地下鉄				

### (3) バスターミナル

① 段差の解消				
整備内容	1日当たりの平均的な利用者数が3千人以上のバスターミナルにおいて、エレベーター又はスロープの設置等による段差解消に取り組みます。 対象ターミナル数:3			
指 標	段差が解消されたターミナル数	現状値(24nd)	平成25年度	平成28年度
		3	維持・保全	→
【関係機関】 ○天神バスターミナル ○博多バスターミナル ○藤崎バス乗継ターミナル				

② 視覚障がい者誘導用ブロックの整備				
整備内容	1日当たりの平均的な利用者数が3千人以上のバスターミナルにおいて、公共用通路などターミナルの外部からターミナル内にアプローチし、車両等へスムーズに乗降できるよう、連続性のある視覚障がい者誘導用ブロックの整備に取り組みます。 対象ターミナル数:3			
指 標	視覚障がい者誘導用ブロックの整備が完了したターミナル数	現状値(24nd)	平成25年度	平成28年度
		3	維持・保全	→
【関係機関】 ○天神バスターミナル ○博多バスターミナル ○藤崎バス乗継ターミナル				

③ 障がい者対応型便所の設置				
整備内容	1日当たりの平均的な利用者数が3千人以上のバスターミナルにおいて、便所がある場合には障がい者対応型便所の整備に取り組みます。 対象ターミナル数:3			
指 標	障がい者対応型便所の整備が完了したターミナル数	現状値(24nd)	平成25年度	平成28年度
		3	維持・保全	→
【関係機関】 ○天神バスターミナル ○博多バスターミナル ○藤崎バス乗継ターミナル				

(4) 旅客船ターミナル（福岡市有施設のみ）

① 段差の解消				
整備内容	1日当たりの平均的な利用者数は3千人未満ですが、福岡市の重要な海上交通機関である旅客船ターミナルにおいて、エレベーター又はスロープの設置等による段差解消に取り組みます。 対象ターミナル数:9			
指 標	段差が解消されたターミナル数	現状値(24nd)	平成25年度	平成28年度
		9	維持・保全	→
【関係機関】 ○国際ターミナル ○博多ふ頭第2ターミナル ○市営渡船待合所				

※参照:別紙「旅客施設のバリアフリー化整備状況」

② 視覚障がい者誘導用ブロックの整備				
整備内容	1日当たりの平均的な利用者数が3千人未満ですが、福岡市の重要な海上交通機関である旅客船ターミナルにおいて、公共用通路などターミナルの外部からターミナル内にアプローチし、車両等へスムーズに乗降できるよう、連続性のある視覚障がい者誘導用ブロックの整備に取り組みます。 対象ターミナル数:9			
指 標	視覚障がい者誘導用ブロックの整備が完了したターミナル数	現状値(24nd)	中間目標(28nd)	最終目標(32nd)
		1	4	9
【関係機関】 ○国際ターミナル ○博多ふ頭第2ターミナル ○市営渡船待合所				

※参照:別紙「旅客施設のバリアフリー化整備状況」

③ 障がい者対応型便所の設置				
整備内容	1日当たりの平均的な利用者数が3千人未満ですが、福岡市の重要な海上交通機関である旅客船ターミナルにおいて、便所がある場合には障がい者対応型便所の整備に取り組みます。 対象ターミナル数:9			
指 標	障がい者対応型便所の整備が完了したターミナル数	現状値(24nd)	中間目標(28nd)	最終目標(32nd)
		8	8	9
【関係機関】 ○国際ターミナル ○博多ふ頭第2ターミナル ○市営渡船待合所				

※参照:別紙「旅客施設のバリアフリー化整備状況」

(5) 航空旅客ターミナル

① 段差の解消				
整備内容	1日当たりの平均的な利用者数が3千人以上の航空旅客ターミナルにおいて、エレベーター又はスロープの設置等による段差解消に取り組みます。 対象ターミナル数:3			
指 標	段差が解消されたターミナル数	現状値(24nd)	平成25年度	平成28年度
		3	維持・保全	→
【関係機関】 ○福岡空港(国内線旅客第1ターミナル, 国内線旅客第2・第3ターミナル, 国際線旅客ターミナル)				

② 視覚障がい者誘導用ブロックの整備				
整備内容	1日当たりの平均的な利用者数が3千人以上の航空旅客ターミナルにおいて、公共用通路などターミナルの外部からターミナル内にアプローチし、車両等へスムーズに乗降できるよう、連続性のある視覚障がい者誘導用ブロックの整備に取り組みます。 対象ターミナル数:3			
指 標	視覚障がい者誘導用ブロックの整備が完了したターミナル数	現状値(24nd)	平成25年度	平成28年度
		3	維持・保全	→
【関係機関】 ○福岡空港(国内線旅客第1ターミナル, 国内線旅客第2・第3ターミナル, 国際線旅客ターミナル)				

③ 障がい者対応型便所の設置				
整備内容	1日当たりの平均的な利用者数が3千人以上の航空旅客ターミナルにおいて、便所がある場合には障がい者対応型便所の整備に取り組みます。 対象ターミナル数:3			
指 標	障がい者対応型便所の整備が完了したターミナル数	現状値(24nd)	平成25年度	平成28年度
		3	維持・保全	→
【関係機関】 ○福岡空港(国内線旅客第1ターミナル, 国内線旅客第2・第3ターミナル, 国際線旅客ターミナル)				

## 2 車両等

### (1) 乗合バス

①		ノンステップバスの導入		
整備内容	車両更新時にノンステップバスの導入に取り組みます。			
指 標	導入されたノンステップバス数	現状値(24nd)	平成25年度	平成28年度
		34	継続導入	→
【関係機関】 ○西鉄 ○昭和自動車 ○JR九州バス				

### (2) 福岡市営地下鉄車両

①		地下鉄車両のバリアフリー化		
整備内容	車いすスペースを滑りにくい床表面とします。 車いすスペースのある車両数:178			
実施スケジュール		現状値(24nd)	平成25年度	平成26年度
車いすスペースを滑りにくい床表面とした車両		34	178	維持・保全
【関係機関】 ○福岡市営地下鉄				

### 3 道路

#### (1) 生活関連経路（重点整備地区内）

① 道路のバリアフリー化		現状値(24nd)	中間目標(28nd)	最終目標(32nd)
整備内容	重点整備地区内の生活関連施設相互を結ぶ道路のバリアフリー化に取り組みます。 整備内容:歩道の段差解消, 視覚障がい者誘導用ブロック敷設など 対象延長:43.56km			
指 標	バリアフリー化整備が完了した道路延長(km)	調整中		43.56
【関係機関】 ○福岡市(道路下水道局, 住宅都市局, 港湾局) ○福岡国道事務所				

#### (2) 信号機（重点整備地区内）

① 信号機のバリアフリー化		現状値(24nd)	平成25年度	平成26～32年度
整備内容	重点整備地区内の生活関連経路における信号機のバリアフリー化に取り組みます。 整備内容:音響式付加信号, 視覚障がい者用付加信号, 高齢者感应式信号, 歩車分離式信号などの設置			
実施スケジュール		現状値(24nd)	平成25年度	平成26～32年度
バリアフリー化された信号機		165	現況調査 整備検討	整備
【関係機関】 ○福岡県公安委員会(福岡県警)				

#### (3) エスコートゾーン

① エスコートゾーンの設置		現状値(24nd)	平成25年度	平成28年度
整備内容	横断歩道における視覚障がい者の誘導対応として, 必要に応じてエスコートゾーンの設置に取り組みます。			
指 標	エスコートゾーンの設置数	3	適宜	→
【関係機関】 ○福岡市道路下水道局 ○福岡国道事務所 ○福岡県公安委員会(福岡県警)				



(4) バス利用環境の改善

①		歩道のマウントアップ		
整備内容	ノンステップバス導入路線を中心として、バス停での乗降しやすさを改善するため、歩道のマウントアップ整備に取り組みます。			
指 標	マウントアップされた歩道 (重点整備地区内)	平成24年度	平成25年度	平成28年度
		調整中		→
【関係機関】 ○福岡市道路下水道局				

②		利用環境の改善		
整備内容	バス停の利用改善のため、上屋やベンチの設置促進に取り組みます。 ①路線バス事業者による設置の促進 ②ベンチ設置許可条件の緩和 ③道路管理者による設置の検討			
実施スケジュール		平成24年度	平成25年度	平成26年度
上屋やベンチの設置促進		設置許可条件の緩和 設置条件等の検討	試行設置 検証	事業化の検討
【関係機関】 ○福岡市道路下水道局    ○西鉄    ○昭和自動車    ○JR九州バス				

## 4 公園

### ○福岡市が設置・管理する公園

①		園路及び広場のバリアフリー化		
整備内容	福岡市が設置・管理する公園において、園路及び広場のバリアフリー化整備に取り組みます。 整備内容:有効幅員の確保, 段差の解消など 対象公園数:H25年度の現況調査により確定する			
実施スケジュール		平成24年度	平成25年度	平成26～32年度
園路及び広場のバリアフリー化		整備	現況調査 整備	整備
【関係機関】 ○福岡市住宅都市局				

②		駐車場のバリアフリー化		
整備内容	福岡市が設置・管理する公園において、駐車場がある場合には駐車場のバリアフリー化整備に取り組みます。 整備内容:車いすスペースの確保など 対象公園数:H25年度の現況調査により確定する			
実施スケジュール		平成24年度	平成25年度	平成26～32年度
駐車場のバリアフリー化		—	現況調査	整備
【関係機関】 ○福岡市住宅都市局				

③		障がい者対応型便所の設置		
整備内容	福岡市が設置・管理する公園において、便所がある場合には障がい者対応型便所の整備に取り組みます。 対象公園数:H25年度の現況調査により確定する			
実施スケジュール		平成24年度	平成25年度	平成26～32年度
障がい者対応型便所の整備		整備	現況調査 整備	整備
【関係機関】 ○福岡市住宅都市局				

## Ⅱ ソフト面のバリアフリー化

### 1 「心のバリアフリー」の推進

#### (1) 啓発・育成・実践

バリアフリー化促進にかかる市民の理解と協力を求める「心のバリアフリー」を全市的に発展させます。

啓 発	幅広い市民を対象とした取組み			
取組内容	障がい者週間などの既存行事やバリアフリー表彰などに合わせたシンポジウム等の開催を検討します。			
実施スケジュール	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
幅広い市民を対象とした啓発	検討	実施	→	→

啓 発	啓発ツール等の作成			
取組内容	啓発行事や出前講座，研修会などにおいて活用する啓発ツール等の作成に取り組みます。			
実施スケジュール	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
啓発ツール等の作成	調査・検討	作成	活用	→

育 成	出前講座など			
取組内容	地域団体や民間企業，児童・生徒など，対象者ごと出前講座や教育を進めます。			
実施スケジュール	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
出前講座や教育の実施	実施 広報	→	→	→

育 成	施設整備担当者研修			
取組内容	バリアフリー整備に携わる人に対する整備基準の考え方，実際の利用者の声などを内容とする技術研修の実施に取り組みます。			
実施スケジュール	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
施設整備担当者研修の実施	検討	実施	→	→

育 成	行政職員研修				
取組内容	新規採用職員や公共施設整備の担当職員に対するバリアフリー体験講座，公共施設整備の担当職員向け技術研修の実施に取り組みます。				
実施スケジュール	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
行政職員研修の実施	実施	→	→	→	

実 践	「バリアフリーマップ」の更新・調査				
取組内容	市民参加の新たな手法による「福岡市バリアフリーマップ」の更新，調査に取り組みます。				
実施スケジュール	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
市民参加による「バリアフリーマップ」の更新・調査	調査方法及び更新方法等の検討・調整		新たな手法による更新	→	
2 移動支援の推進(再掲)					

実 践	共働でバリアフリー化を推進する仕組みづくり				
取組内容	利用者の声を施設設置管理者に伝えるとともに，意見交換等により共働でバリアフリー推進を図る仕組みの構築や「まち歩き」に取り組みます。				
実施スケジュール	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
共働でバリアフリー化を推進する仕組みづくり	他都市調査 制度設計・試行		稼働	→	
まち歩き	実施	→	→	→	

## (2) バリアフリー情報発信

ハード整備やソフトの取組み成果を積極的に発信し、市民の社会参加を促進します。

バリアフリー表彰制度		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
取組内容	バリアフリーの推進に関して功績のあった者に対する表彰を行い、優れた取組みの普及、啓発の促進に取り組みます。(「ユニバーサル都市・福岡」の推進との連携)				
実施スケジュール	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
バリアフリー表彰制度の実施	実施	→	→	→	

バリアフリー優良事例等の収集と公表		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
取組内容	バリアフリー表彰制度と併せて、優れた取組みや的確な工夫、アイデアなどの優良事例を収集し、情報発信に取り組みます。				
実施スケジュール	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
バリアフリー優良事例等の収集と公表	事例収集	→ 発信	→ →	→ →	

進捗状況の公表		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
取組内容	福岡市バリアフリー基本計画の進捗状況の公表を行います。				
実施スケジュール	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
バリアフリー基本計画の進捗状況の公表	公表	→	→	→	

## 2 移動支援の推進

既存のハード面を補完し、移動を支援していくソフト面のバリアフリー化に取り組みます。

取組内容	わかりやすい案内表示等の研究			
	主要な駅等を中心に商業施設や公園等の生活関連施設を含むエリア等を対象に、歩道や信号機のバリアフリー化にも合わせて、全ての移動者に分かりやすいサインや案内表示等のあり方等の研究に取り組みます。(施設整備マニュアル改訂と連携)			
実施スケジュール	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
わかりやすい案内表示等の研究	調査・研究	ガイドライン策定	→	→

取組内容	「バリアフリーマップ」の更新・調査			
	市民参加の新たな手法による「福岡市バリアフリーマップ」の更新，調査に取り組みます。			
実施スケジュール	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
市民参加による「バリアフリーマップ」の更新・調査	調査方法及び更新方法等の検討・調整		新たな手法による更新	→
1 「心のバリアフリー」の推進(再掲)				

## Ⅲ バリアフリー化の支援と進行管理

### 1 スパイラルアップ

バリアフリー化の段階的・継続的な発展を図ります。

取組内容	施設整備マニュアルの改訂			
	福岡市バリアフリー基本計画に定めるバリアフリー推進の方向性や社会情勢の変化への対応なども踏まえ、福岡市まちづくり条例施行規則に定める整備基準等をまとめた『施設整備マニュアル』の改訂に取り組みます。			
実施スケジュール	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
施設整備マニュアルの改訂	改訂	→ 普及・啓発	→	→

# 旅客施設のバリアフリー化整備状況

H25.3現在

種別	事業者	1日当たりの平均的な利用者数 ※1		バリアフリー化未整備の施設				備考
		施設名	段差解消	転落防止 (鉄道駅のみ)	誘導ブロック の整備	障がい者用 トイレの整備		
鉄道駅	JR九州	3千人以上	福工大前, 九産大前, 香椎, 千早, 箱崎, 吉塚, 博多, 竹下, 笹原, 南福岡, 下山門, 今宿, 九大 学研都市, 周船寺, 和白 【15】	和白, 下山門 【2】	千早, 和白, 下山 門【3】	和白【1】	和白, 下山門 【2】	
		3千人未満	西戸崎, 海の中道, 雁ノ巣, 奈多, 香椎神宮, 舞松原, 土井 【7】	西戸崎, 雁ノ 巣, 奈多, 香椎 神宮, 舞松原, 土井【6】	西戸崎, 海の中 道, 雁ノ巣, 奈 多, 香椎神宮, 舞松原, 土井 【7】	西戸崎, 雁ノ 巣, 香椎神宮, 土井【4】	西戸崎, 海の中 道, 雁ノ巣, 奈 多, 香椎神宮, 舞松原, 土井 【7】	
	西日本	3千人以上	博多【1】	<整備済み>	<整備済み>	<整備済み>	<整備済み>	
	西鉄	3千人以上	西鉄福岡(天神), 薬院, 西鉄平尾, 高宮, 大橋, 井尻, 雑餉隈, 貝塚, 千早, 西鉄香椎, 三苫 【11】	三苫【1】	井尻, 雑餉隈, 三 苫【3】	<整備済み>	<整備済み>	
		3千人未満	名島, 香椎宮前, 香椎花園前, 唐の原, 和白【5】	香椎花園前, 唐 の原, 和白 【3】	唐の原, 和白 【2】	<整備済み>	唐の原【1】	
	地下鉄	3千人以上	姪浜, 室見, 藤崎, 西新, 唐人町, 大濠公園, 赤坂, 天神, 中洲川端, 祇園, 博多, 東比恵, 福岡空港, 貝塚, 箱崎九大前, 箱崎宮前, 馬出九大病院前, 千代県庁口, 呉服町, 天神南, 渡辺通, 薬院, 薬院大通, 六本松, 別府, 茶山, 金山, 七隈, 福大前, 野芥, 賀茂, 次郎丸, 橋本【33】	<整備済み>	<整備済み>	<整備済み>	<整備済み>	
		3千人未満	桜坂, 梅林【2】	<整備済み>	<整備済み>	<整備済み>	<整備済み>	
	計	3千人以上	60	3	6	1	2	
		3千人未満	14	9	9	4	8	
	バスターミナル	西鉄	3千人以上	西鉄天神バスセンター【1】	<整備済み>	—	<整備済み>	<整備済み>
3千人未満			博多バスターミナル【1】	<整備済み>	—	<整備済み>	<整備済み>	
3千人未満			藤崎乗継バスターミナル【1】	<整備済み>	—	<整備済み>	<整備済み>	
計		3千人以上	3	—	—	—	—	
旅客船ターミナル	民間	3千人未満	博多ふ頭第1ターミナル, ももち【2】	博多ふ頭第1ターミナル, ももち【2】	—	ももち【1】	ももち【1】	
	市	3千人未満	国際ターミナル, 博多ふ頭第2ターミナル, 志賀島, 大岳, 西戸崎, 玄界, 姪浜, 能古, 小呂【9】	<整備済み>	—	国際ターミナル, 博多ふ頭第2ターミナル, 志賀島, 大岳, 玄界, 姪浜, 能古, 小呂【8】	大岳【1】	
	計	3千人未満	11	2	—	9	2	
航空旅客ターミナル	福岡空港	3千人以上	国内線旅客第1ターミナル【1】	<整備済み>	—	<整備済み>	<整備済み>	
		3千人以上	国内線旅客第2・第3ターミナル【1】	<整備済み>	—	<整備済み>	<整備済み>	
		3千人未満	国際線旅客ターミナル【1】	<整備済み>	—	<整備済み>	<整備済み>	
	計	3千人以上	3	—	—	—	—	
合計	施設数	91	14	15	14	12		
	計	3千人以上	66	3	6	1	2	
		3千人未満	25	11	9	13	10	

※1) 1日当たりの平均的な利用者数は、福岡市統計書平成22年版または交通事業者実績による